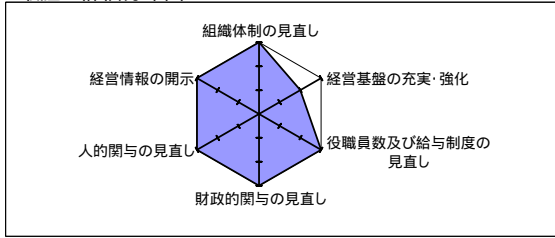


・ 出資法人及び県所管課による評価(1次評価)

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表 (社)愛媛県野菜価格安定基金協会

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実・強化	ある程度達成している。
役職員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	十分達成している
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

【評価: 十分達成している】

野菜と果実基金協会の統合に向けて、両法人合同の統合検討委員会を設置し、統合の方法や運営について検討を行い、平成19年6月臨時総会で中間報告、平成19年10月理事会で方針案の報告を行った。検討を行う中で、統合のほか公益法人制度改革への対応課題も明らかになったことから、理事会への答申が遅れているが、引き続き21年度の統合に向けて検討していく。

【18年度2次評価に対する対応】

両法人合同の統合検討委員会を設置し、統合の方法や運営について検討している。

(2) 経営基盤の充実・強化

【評価: ある程度達成している。】

統合後の運営方法については、統合検討委員会で検討中である。
JA負担金の徴収と外部監査は予定どおり実施した。ただし、18年度は正味財産増減額が赤字となったため、今後、統合の検討とあわせて、負担金額の見直しを行う予定である。

【18年度2次評価に対する対応】

統合による運営基盤の強化について検討している。

(3) 役職員数及び給与制度の見直し

【評価: 十分達成している】

職員数を必要最小限に抑えるため、平成19年4月から、欠員については全農愛媛県本部職員の出向で対応している。統合検討委員会において、役員体制の見直しを行っており、統合後は役員数を削減することを検討している。

【18年度2次評価に対する対応】

統合検討委員会において、役員体制の見直しを行っており、統合後は役員数を削減することを検討している。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

【評価: 十分達成している】

新公益法人会計基準の導入によって、収入への計上額が減少したため県財政依存度が増加しているが、県費の支出基準に変更はなく、実質的な依存度の増加ではないことから、「十分達成している」と評価する。

【18年度2次評価に対する対応】

価格安定制度は農家経営の安定と野菜の安定供給を図る事業であり、国、県、協会、関係団体等が連携し、産地の状況を踏まえた適正な制度運用を行っている。

(2) 人的関与の見直し

【評価: 十分達成している】

統合検討委員会において、県職員の役員就任は、1名とする方向で検討中である。

【18年度2次評価に対する対応】

統合検討委員会において、県職員の役員数は、削減する方向で検討中である。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価: 十分達成している】

18年11月から、公益法人情報公開協同サイトで情報公開を行っている。

4 総合的評価

統合検討委員会を設置し、統合に向けた検討に着手した。
運営経費の節減と効率化を図る方向で、現在検討を行っているところである。